

**平成29年度**

**副専攻コース履修案内**

**岡 山 大 学**

# 目 次

1	副専攻コースの趣旨	1
2	コースの種類とコース開設学部等	1
3	履修対象者	2
4	履修の申請方法	2
5	履修の許可	2
6	履修の開始時期	2
7	履修方法等	3
8	修得単位の取扱い	3
9	修了証書の授与	4
10	その他の留意事項	4
	●各学部履修対象者判定基準	5
	●修了できなかった場合等の単位の取扱い	6
	●各コースの履修方法等	7

## 1 副専攻コースの趣旨

副専攻コースとは、学生の皆さんが所属する学部や学科等の専門分野で学習した知識を、さらに広い視野で有効に活かすことのできる能力を養ってもらうために、各学部が定めている教育課程（カリキュラム）とは別の教育課程として設けたもので、全21コースがあります。

副専攻コースは、所属学部の学習において優れた成績を修め、かつ、開設学部を受け入れを許可された者を履修対象者としており、修了すると『修了証書』が授与されます。

ただし、副専攻コースで修得した単位は、原則として所属学部の卒業要件単位にはなりません。

この冊子をよく読んで、副専攻コースの履修方法や単位の取扱いを間違えないようにしてください。

## 2 コースの種類とコース開設学部等

副専攻コースの種類と受入予定人数及び学部等は、以下のとおりです。

コース名	受入予定人数	開設学部等
英語コース 日本語教育コース	40人程度 15人程度	基幹教育センター
ドイツ語コース フランス語コース	15人程度 15人程度	文学部
教育科学コース 小学校CSTコース	20人 若干人	教育学部
現代市民法専攻コース 公共政策専攻コース	5人 5人	法学部
数学コース 物理学基盤コース 物質科学コース 生物科学コース 地球科学コース	若干人 若干人 若干人 若干人 若干人	理学部
国際保健コース 放射線安全管理・応用学コース	5人程度 5人	医学部
システムマネジメントコース	10人	工学部
環境科学コース	5人	環境理工学部
農芸化学コース 応用植物科学コース 応用動物科学コース 環境生態学コース	5人 5人 5人 5人	農学部

### 3 履修対象者

副専攻コースの履修対象者は、次の学部の学生で、所属学部の学習において優れた成績を修めている者として、各学部が定める成績優秀者としての判定基準は、5ページ「各学部履修対象者判定基準」のとおりです。

- ① 文学部 ② 教育学部 ③ 法学部（昼間コース） ④ 経済学部  
⑤ 理学部 ⑥ 工学部 ⑦ 農学部 ⑧ マッチングプログラムコース  
⑨ グローバル・ディスカバリー・プログラム

なお、次の学部の学生は、所属学部のカリキュラムとの関係から、副専攻コースを履修することはできません。

- ① 法学部（夜間主コース） ② 医学部 ③ 歯学部  
④ 薬学部 ⑤ 環境理工学部

また、コースによっては、上記以外に、入学年度・所属学部等の条件がありますので、7ページ以降の「各コース履修方法等」を参照してください。

### 4 履修の申請方法

副専攻コースの履修を希望する場合は、次の表に示す時期に、所定の「副専攻コース履修申請書」（所属学部教務担当で受け取ってください。）により、所属学部の教務担当で申請手続を行ってください。

コースの区分	申請時期	提出先
1年次第1学期から2年次第2学期までに履修することができるコース	全コースとも、申請の時期は、 <b>2年次の次の期間</b> です。  平成28年度入学者の申請時期 《平成29年7月18日（火） ～7月31日（月）まで》	所属学部等の教務担当
2年次第3学期から履修することができるコース		

注) 1 「1年次第1学期から2年次第2学期までに履修することができるコース」の授業科目は、コースが指示する履修順序に従って、1年次第1学期から2年次第2学期までの、いずれからでも履修を開始することができます。

2 なお、上記1の場合において、2年次第2学期分までの授業科目の履修登録は、通常の履修手続きのとおりです。

### 5 履修の許可

履修の許可は、副専攻コース開設学部（基幹教育センターを含む。）が、学生の所属学部から優れた成績を修めている者として副専攻コース履修に係る申請があったものについて、審査等を行い決定します。

審査結果の学生への通知は、所属学部の教務担当を通じて行います。

通知方法・時期については、教務担当から別途掲示等により指示があります。

### 6 履修の開始時期

副専攻コースの履修開始は、原則として、2年次の第3学期からです。

ただし、コースによっては、教育効果等を勘案して、1年次第1学期などの早い段階から履修するよう指示していることがあります。この場合、各コースが指示する時期から履修することが可能です。

ただし、コースの指示により、早い時期から履修している場合であっても、2年次の7月の申請時期に「4 履修の申請方法」による申請手続が必要が必要です。

また、申請の結果、副専攻コースの履修を認められなかった場合は、2年次第3学期以降、副専攻コースの授業科目を履修することはできません。

各コースが指示する履修の開始時期は、次のとおりです。  
 なお、個々の授業科目の履修時期は、7ページ以降の「各コースの履修方法等」を参照してください。

コ ー ス 名	履修の開始時期	コ ー ス 名	履修の開始時期
英語コース	1年次第1学期から	物質科学コース	2年次第3学期から
日本語教育コース	1年次第1学期から	生物科学コース	2年次第3学期から
ドイツ語コース	1年次第1学期から	地球科学コース	2年次第3学期から
フランス語コース	1年次第1学期から	国際保健コース	2年次第3学期から
教育科学コース	1年次第1学期から	放射線安全管理・応用学コース	2年次第3学期から
小学校CSTコース	2年次第1学期から	システムマネジメントコース	2年次第1学期から
現代市民法専攻コース	2年次第3学期から	環境科学コース	1年次第1学期から
公共政策専攻コース	2年次第3学期から	農芸化学コース	2年次第3学期から
数学コース	2年次第3学期から	応用植物科学コース	2年次第3学期から
物理学基盤コース	2年次第3学期から	応用動物科学コース	2年次第3学期から
		環境生態学コース	2年次第3学期から

## 7 履修方法等

各副専攻コースの授業科目の履修方法及び修了要件等については、7ページ以降の「各コースの履修方法等」を参照してください。

**各コースの授業科目の内容、講義番号、授業担当教員、教室等については、上記を参考に、各自で教養教育科目又は各学部作成のシラバス・時間割等により確認してください。**

なお、全学開放ではない専門教育科目を Web で履修登録する際、学生さん本人では Web 登録できない場合があります。その際は所属学部の教務担当でお尋ねください。

## 8 修得単位の取扱い

副専攻コースで修得した単位は、教養教育科目を除き、原則として所属学部の卒業要件単位に算入されません。

### (1) 2年次の第3学期より前までの取扱い

履修の開始時期が、2年次の第3学期より早い副専攻コースを履修している場合、修得した授業科目・単位の扱いは、教養教育科目、専門教育科目とも所属学部が編成している教育課程の授業科目の取扱い（全学で定めている教養教育科目の授業科目に係る取扱いを含む。）によります。

### (2) 2年次の第3学期以降の取扱い（副専攻コースの履修を許可された時期以降）

履修を許可された者が、副専攻コースにおいて修得した授業科目・単位の扱いは、以下のとおりです。（2年次の第3学期より前に修得した単位も含む。）

- ① 教養教育科目については、所属学部が編成している教育課程の授業科目の取扱い（全学で定めている教養教育科目の授業科目に係る取扱いを含む。）によります。これに含まれない授業科目は、副専攻コースの教養教育科目として取扱います。

注) 1 所属学部の卒業要件単位となっている教養教育科目が、同時に副専攻コースを構成する授業科目に該当する場合は、この科目を卒業要件単位と副専攻コース修了要件単位の双方にカウントします。（ただし、経済学部夜間主コースについては双方のカウントの上限は20単位までです。）

2 全学開放の専門基礎科目は、平成28年度以降入学者は教養教育科目の知的理解科目として扱われます（平成27年度以前入学者の場合、教養教育科目の個別科目として扱われます）ので、副専攻コースを構成する授業科目に該当している場合は、この科目についても、副専攻コース修了要件単位として双方にカウントします。

② 専門教育科目については、副専攻コースの専門教育科目として取扱います。

**(3) 成績証明書等への科目区分の表記について**

成績証明書等への表記は、修得単位の取扱いの(1)及び(2)の取扱いに基づいて、「その他科目」として表記します。

**(4) 副専攻コースを修了できなかった場合、履修を許可されなかった場合等の取扱い**

副専攻コースを修了できなかった場合等の取扱いについては、6ページを参照してください。

## **9 修了証書の授与**

副専攻コースを履修して修了要件を満たした場合は、卒業時に副専攻コース修了証書が授与されます。

また、副専攻コースの修了者には、「副専攻コース修了証明書（副専攻コースの全修得科目も記載）」を交付します。

## **10 その他の留意事項**

所属学部の卒業要件を満たした場合は、副専攻コースの履修が途中であっても卒業となりますので、以後の履修はできません。

## ●各学部履修対象者判定基準

学 部	判 定 基 準
文学部	2年次第2学期終了時まで45単位以上を修得し、修得した科目の1単位あたりの平均点が80点以上であること。 平均点の計算式はつぎのとおりとする。 (評価欄がA+, A, B, Cの科目の単位数×当該授業科目の評点)の総和 評価欄がA+, A, B, Cの科目の単位数の合計
教育学部	2年次第2学期までに60単位以上修得(評語が「修了」及び「認定」の単位を含む。)し、GPAが2.7以上であること。
法学部 昼間コース	2年次第2学期までに56単位以上修得し、修得した科目の平均点が80点以上であること。
経済学部 昼間コース 夜間主コース	2年次第2学期終了時まで、卒業要件算入単位を53単位以上修得し、修得した科目の平均点が80点以上とする。
理 学 部	以下の2つの条件をいずれも満たすこと。 ① 1年次終了時まで、履修修得単位数が40単位以上で、単位平均点が80点以上であること。 ② 所属学科において、副専攻コースの履修が可能と認められた者。
工 学 部	1年次の成績が、上限単位数の8割以上を修得し、平均点が80点以上であること。
農 学 部	(平成28年度以降入学生) 以下の3点を全て満たすこと。 ① 1年次終了までに教養教育科目のうち知的理解(現代と生命)及び知的理解(現代と自然)の区分から3単位以上、言語(英語)を2単位以上修得していること。 ② 1年次終了時までの専門基礎科目を20単位以上修得していること。 ③ 1年次終了時まで修得した科目の平均点が80点以上であること。
マッチングプログラムコース	単位修得状況が良好、成績優秀で副専攻コースの履修が可能と認められた者。ただし、英語コース、ドイツ語コース、及びフランス語コース以外のコースの履修はできません。
グローバル・ディスカバリー・プログラム	4月入学者は2年次第2学期までに45単位以上、10月入学者は1年次第2学期までに30単位以上修得し、修得した科目の平均点が80点以上である者で、日本語による講義を受講するための日本語能力を有する者(外国人留学生の場合、日本語能力試験等の成績の提出を課すことがあります。)

**●修了できなかった場合・履修を許可されなかった場合の単位の取扱い**

学 部	単 位 の 取 扱 い
文 学 部	文学部の卒業資格単位（文学部履修細則第3条）に該当するものは卒業資格単位として算入する。それ以外については卒業資格単位に算入しない。
教育学部	教育学部の卒業要件（教育学部規程第16条に定める別表第8及び第17条に定める別表第9）に該当するものは卒業要件単位として算入する。それ以外については卒業要件に算入しない。
法学部 昼間コース	法学部の卒業資格単位（法学部規程）に該当するものは卒業資格単位として算入する。それ以外については卒業資格単位に算入しない。
経済学部 昼間コース 夜間主コース	経済学部の卒業要件（経済学部履修細則【昼間コース】第10条【夜間主コース】第10条）に該当するものは卒業要件単位として算入する。それ以外については卒業要件に算入しない。
理 学 部	理学部の卒業要件（理学部規程）に該当する教養教育科目は、卒業要件単位として算入する。 専門教育科目については、卒業要件に算入しない。ただし、2年次第2学期終了時までには修得した科目は、卒業要件に算入する。
工 学 部	工学部の卒業要件（工学部規程）に該当する教養教育科目は、卒業要件単位として算入する。 専門教育科目については、卒業要件に算入しない。
農 学 部	農学部の卒業要件（農学部規程）に該当する教養教育科目は、卒業要件単位として算入する。 専門教育科目については、卒業要件単位に算入しない。
マッチングプログラム コース	マッチングプログラムコースの卒業要件（マッチングプログラムコース規則）に該当する教養教育科目は、卒業要件単位として算入する。 専門教育科目については、卒業要件に算入しない。
グローバル・ディス カバリー・プログラ ム	グローバル・ディスカバリー・プログラムの卒業要件に該当するものは卒業要件として算入する。それ以外については卒業要件に算入しない。



## 英語コース（夜間主コース学生を除く 平成27年度入学者適用）

コース概要： 効果的な英語コミュニケーション・スキルを構築する。コース修了時には、研究活動や仕事の実践的な場で使える英語運用能力を習得することを目指す。					
英語コースにおける科目区分	授業科目	単位	修了要件 単位数	履修年次	摘要
必修科目 教養教育科目	総合英語1	1	1	1年次	同一科目の繰り返し履修可。
	総合英語2	1	1		
	総合英語3	1	1		
	総合英語4	1	1		
	総合英語5（プレゼンテーション）	1	0～4	2年次	
	総合英語5（リーディング）	1			
	総合英語5（ライティング）	1			
	総合英語5（リスニング）	1			
	スピーキングと討論	0.5・1・2	2～4	1年次～4年次	
	リスニングとスピーキング	0.5・1・2	2～4		
リーディングと討論	0.5・1・2	2～4			
ライティングと討論	0.5・1・2	2～4			
小計			16		
選択科目 専門基礎科目	セミナーA	1または2	4	3年次～4年次	選択科目の履修時には必修科目16単位を修得していることが望ましい。
	セミナーB	1または2			
	セミナーC	1または2			
	セミナーD	1または2			
	リサーチ・プロジェクトA	1または2	4	3年次～4年次	
	リサーチ・プロジェクトB	1または2			
	リサーチ・プロジェクトC	1または2			
	リサーチ・プロジェクトD	1または2			
小計			8		
合計			24		

履修に際しては、下記の注意事項及び次ページ以降をよく確認すること。

注)

### 【必修科目（教養教育科目）】

- 必修科目は、「総合英語1～5」・「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」・「上級英語，上級英語－1，上級英語－2」の科目名で開講されます。（次ページ確認）
- 「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」・「上級英語，上級英語－1，上級英語－2」の履修要件は、次のとおりです。
  - ◎「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」：TOEICスコア400点以上495点以下
  - ◎「上級英語，上級英語－1，上級英語－2」：TOEICスコア500点以上（検定対策クラスを除く。）  
：TOEICスコア600点以上
- 「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」・「上級英語，上級英語－1，上級英語－2」の履修希望者は、必ず最初の授業に出席し、TOEICスコアシートを提示して、担当教員から許可を得てください。
- 「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」・「上級英語，上級英語－1，上級英語－2」は、高い質と教育効果を確保するために人数制限をすることがあります。
- 「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」は、副専攻コースの修了要件単位として、最大4単位まで算入できます。

### 【選択科目（専門基礎科目）】

- 選択科目は、「英語特別演習1－1，英語特別演習1－2」・「英語特別演習2－1，英語特別演習2－2」の科目名で開講されます。（次ページ以降確認）
- 選択科目の履修時には、必修科目16単位を修得していることが望ましい。
- 選択科目の履修希望者は、必ず最初の授業に出席し、担当教員から許可を得てください。
- 選択科目は、一対一で指導を行う時間を多く取り入れ、少人数制をとります。

### 【履修の許可審査】

英語コースの履修申請者が、定員（1学年40名）を超えるときは、面接試験を課すことがあります。

平成29年度 副専攻コース対象英語科目と講義番号

(平成27年度入学者用)

注)「プレ上級英語、プレ上級英語-1、プレ上級英語-2」は、副専攻コースの修了要件単位として、最大4単位までの算入となりますので、履修登録時には、注意してください。

科目区分	科目名	単位	講義番号 期別・曜日・時限		英語コースの授業科目名		
教養教育科目	プレ上級英語	1	914101	第2 火・3&4	Speaking and discussion (スピーキングと討論)		
	プレ上級英語-1	1	914112	第3 木・5&6			
	プレ上級英語-2	1	914116	第4 木・5&6			
	上級英語	上級英語-1 上級英語-2	0.5	914185		第1 月・7	
			0.5	914264		第2 月・7	
			0.5	914221		第3 月・7	
			0.5	914294		第4 月・7	
			0.5	914199		第1 木・7	
			0.5	914279		第2 木・7	
			0.5	914201		第1 木・7	
			0.5	914280		第2 木・7	
			0.5	914252		第3 木・7	
			0.5	914332		第4 木・7	
			1	914153		第1 金・7&8	
			1	914182		第3 金・7&8	
			1	914156		第2 火・1&2	
			1	914239		第3 木・3&4	
			1	914245		第3 木・5&6	
			1	914315		第4 木・3&4	
			1	914321		第4 木・5&6	
			1	914163		第2 火・5&6	
			1	914159		第2 火・3&4	
			1	914246		第3 木・5&6	
	1	914322	第4 木・5&6				
	プレ上級英語	1	914110	第3 木・3&4		Listening with speaking (リスニングとスピーキング)	
	プレ上級英語-1	1	914114	第4 木・3&4			
	プレ上級英語-2	1	914108	第2 金・5&6			
	上級英語	上級英語-1 上級英語-2	0.5	914183			第1 月・7
			0.5	914209			第1 金・7
			0.5	914263			第2 月・7
			0.5	914288			第2 金・7
			0.5	914258			第3 金・7
			0.5	914338			第4 金・7
0.5			914194	第1 火・7			
1			914164	第2 火・5&6			
0.5			914273	第2 火・7			
0.5			914227	第3 火・7			
0.5			914300	第4 火・7			
1			914168	第2 金・1&2			
1			914172	第2 金・3&4			
1			914176	第2 金・5&6			
1			914233	第3 木・1&2			
1			914306	第4 木・1&2			
1			914244	第3 木・5&6			
1			914320	第4 木・5&6			
1			914155	第2 火・1&2			
0.5			914220	第3 月・7			
0.5	914293	第4 月・7					
1	914238	第3 木・3&4					
1	914312	第4 木・3&4					
0.5	914259	第3 金・7					
1	914107	第2 金・5&6					

	ブレ上級英語	1	914106	第2	金・3&4	
	ブレ上級英語ー1	1	914111	第3	木・5&6	
	ブレ上級英語ー2	1	914115	第4	木・5&6	
	上級英語	1	914173	第2	金・3&4	Reading with discussion (リーディングと討論)
	上級英語ー1	1	914232	第3	木・1&2	
	上級英語ー1	1	914240	第3	木・3&4	
	上級英語ー2	1	914305	第4	木・1&2	
		1	914316	第4	木・3&4	
		0.5	914184	第1	月・7	
		0.5	914200	第1	木・7	
		0.5	914208	第1	金・7	
		0.5	914262	第2	月・7	
		0.5	914278	第2	木・7	
		1	914177	第2	金・5&6	
		0.5	914287	第2	金・7	
		0.5	914219	第3	月・7	
		0.5	914250	第3	木・7	
		0.5	914257	第3	金・7	
		0.5	914292	第4	月・7	
		0.5	914331	第4	木・7	
		0.5	914337	第4	金・7	
	ブレ上級英語	1	914102	第2	火・3&4	Writing with discussion (ライティングと討論)
	ブレ上級英語ー1	1	914104	第2	火・5&6	
	ブレ上級英語ー1	1	914109	第3	木・3&4	
	ブレ上級英語ー2	1	914113	第4	木・3&4	
	ブレ上級英語ー2	1	914105	第2	金・3&4	
	上級英語	0.5	914195	第1	火・7	
	上級英語ー1	0.5	914274	第2	火・7	
	上級英語ー1	0.5	914228	第3	火・7	
	上級英語ー2	0.5	914301	第4	火・7	
		1	914169	第2	金・1&2	
		1	914234	第3	木・1&2	
		1	914307	第4	木・1&2	
専門 基 礎 科 目	英語特別 演習1ー1	1	914401	第1	火・7&8	SeminarA(セミナーA)
	英語特別 演習1ー1	1	914403	第2	火・7&8	
	英語特別 演習1ー2	1	914402	第3	火・7&8	SeminarB(セミナーB)
	英語特別 演習1ー2	1	914404	第4	火・7&8	
	英語特別 演習2ー1	1	914405	第1	火・5&6	Research projectA (リサーチ・プロジェクトA)
	英語特別 演習2ー1	1	914409	第2	火・5&6	
	英語特別 演習2ー1	1	914406	第1	金・5&6	Research projectB (リサーチ・プロジェクトB)
	英語特別 演習2ー1	1	914410	第2	金・5&6	
	英語特別 演習2ー2	1	914407	第3	月・7&8	Research projectC (リサーチ・プロジェクトC)
	英語特別 演習2ー2	1	914411	第4	月・7&8	
		1	914408	第3	木・3&4	Research projectD (リサーチ・プロジェクトD)
		1	914412	第4	木・3&4	

\*上記授業の中には、第1・2学期、第3・4学期で授業内容が継続しているものと、各学期で授業内容が完結しているものがあります。詳しくはシラバスの「備考・履修上の注意」欄を参照してください。

#### 英語コースの履修モデル (平成27年度入学者の場合)

平成27年度	「総合英語1・2・3・4」	4単位修得
	副専攻対象「ブレ上級英語」「上級英語」	4単位修得
平成28年度	「総合英語5(プレゼンテーション)(リーディング)(ライティング)(リスニング)」	4単位修得
	副専攻対象「上級英語, 上級英語ー1, 上級英語ー2」	4単位修得
平成29年度	「セミナーA・B・C・D」	4単位修得
	「リサーチ・プロジェクトA・B・C・D」	4単位修得

注)「ブレ上級英語, ブレ上級英語ー1, ブレ上級英語ー2」は、副専攻コースの修了要件単位として、最大4単位まで算入できます。

## 英語コース（平成26年度以前入学者適用）

コース概要：						
効果的な英語コミュニケーション・スキルを構築する。コース修了時には、研究活動や仕事の実践的な場で使える英語運用能力を習得することを目指す。						
英語コースにおける科目区分		授業科目	単位	修了要件 単位数	履修年次	摘要
必修科目	教養教育科目	スピーキングと討論	0.5または1または2	4	1年次～4年次	必修科目は、各授業科目から4単位ずつ履修すること。
		リスニングとスピーキング	0.5または1または2	4	1年次～4年次	
		リーディングと討論	0.5または1または2	4	1年次～4年次	
		ライティングと討論	0.5または1または2	4	1年次～4年次	
選択科目	専門基礎科目	セミナーA	1または2	4	3年次～4年次	同一科目の繰り返し履修可。  選択科目の履修時には必修科目16単位を修得していることが望ましい。
		セミナーB	1または2		3年次～4年次	
		セミナーC	1または2		3年次～4年次	
		セミナーD	1または2		3年次～4年次	
		リサーチ・プロジェクトA	1または2	4	3年次～4年次	
		リサーチ・プロジェクトB	1または2		3年次～4年次	
		リサーチ・プロジェクトC	1または2		3年次～4年次	
		リサーチ・プロジェクトD	1または2		3年次～4年次	
合計				24		

履修に際しては、下記の注意事項及び次ページ以降をよく確認すること。

注)

### 【必修科目（教養教育科目）】

- 必修科目は、「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」・「上級英語，上級英語－1，上級英語－2」の科目名で開講されます。（次ページ以降確認）
- 「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」・「上級英語，上級英語－1，上級英語－2」の履修要件は、次のとおりです。
  - ◎「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」：TOEICスコア400点以上495点以下
  - ◎「上級英語，上級英語－1，上級英語－2」：TOEICスコア500点以上（検定対策クラスを除く。）  
：TOEICスコア600点以上
- 必修科目の履修希望者は、必ず最初の授業に出席し、TOEICスコアシートを提示して、担当教員から許可を得てください。
- 必修科目は、高い質と教育効果を確保するために人数制限をすることがあります。
- 「プレ上級英語，プレ上級英語－1，プレ上級英語－2」は、副専攻コースの修了要件単位として、最大4単位まで算入できます。

### 【選択科目（専門基礎科目）】

- 選択科目は、「英語特別演習1，英語特別演習1－1，英語特別演習1－2」・「英語特別演習2，英語特別演習2－1，英語特別演習2－2」の科目名で開講されます。（次ページ以降確認）
- 選択科目の履修時には、必修科目16単位を修得していることが望ましい。
- 選択科目の履修希望者は、必ず最初の授業に出席し、担当教員から許可を得てください。
- 選択科目は、一対一で指導を行う時間を多く取り入れ、少人数制をとります。

### 【履修の許可審査】

英語コースの履修申請者が、定員（1学年40名）を超えるときは、面接試験を課すことがあります。

平成29年度 副専攻コース対象英語科目と講義番号

(平成26年度以前入学者用)

注)「プレ上級英語、プレ上級英語-1、プレ上級英語-2」は、副専攻コースの修了要件単位として、最大4単位までの算入となりますので、履修登録時には、注意してください。

科目区分	科目名	単位	講義番号 期別・曜日・時限		英語コースの授業科目名	
教養教育科目	プレ上級英語	1	914101	第2 火・3&4	Speaking and discussion (スピーキングと討論)	
	プレ上級英語-1	1	914112	第3 木・5&6		
	プレ上級英語-2	1	914116	第4 木・5&6		
	上級英語	上級英語-1 上級英語-2	0.5	914185		第1 月・7
			0.5	914264		第2 月・7
			0.5	914221		第3 月・7
			0.5	914294		第4 月・7
			0.5	914199		第1 木・7
			0.5	914279		第2 木・7
			0.5	914201		第1 木・7
			0.5	914280		第2 木・7
			0.5	914252		第3 木・7
			0.5	914332		第4 木・7
			1	914153		第1 金・7&8
			1	914182		第3 金・7&8
			1	914156		第2 火・1&2
			1	914239		第3 木・3&4
			1	914245		第3 木・5&6
			1	914315		第4 木・3&4
			1	914321		第4 木・5&6
			1	914163		第2 火・5&6
	1	914159	第2 火・3&4			
	1	914246	第3 木・5&6			
	1	914322	第4 木・5&6			
	プレ上級英語	1	914110	第3 木・3&4		Listening with speaking (リスニングとスピーキング)
	プレ上級英語-1	1	914114	第4 木・3&4		
	プレ上級英語-2	1	914108	第2 金・5&6		
上級英語	上級英語-1 上級英語-2	0.5	914183	第1 月・7		
		0.5	914209	第1 金・7		
		0.5	914263	第2 月・7		
		0.5	914288	第2 金・7		
		0.5	914258	第3 金・7		
		0.5	914338	第4 金・7		
		0.5	914194	第1 火・7		
		1	914164	第2 火・5&6		
		0.5	914273	第2 火・7		
		0.5	914227	第3 火・7		
		0.5	914300	第4 火・7		
		1	914168	第2 金・1&2		
		1	914172	第2 金・3&4		
		1	914176	第2 金・5&6		
		1	914233	第3 木・1&2		
		1	914306	第4 木・1&2		
		1	914244	第3 木・5&6		
		1	914320	第4 木・5&6		
1	914155	第2 火・1&2				
0.5	914220	第3 月・7				
0.5	914293	第4 月・7				
1	914238	第3 木・3&4				
1	914312	第4 木・3&4				
0.5	914259	第3 金・7				
1	914107	第2 金・5&6				

	ブレ上級英語	1	914106	第2	金・3&4	
	ブレ上級英語ー1	1	914111	第3	木・5&6	
	ブレ上級英語ー2	1	914115	第4	木・5&6	
	上級英語	1	914173	第2	金・3&4	Reading with discussion (リーディングと討論)
	上級英語ー1	1	914232	第3	木・1&2	
	上級英語ー1	1	914240	第3	木・3&4	
	上級英語ー2	1	914305	第4	木・1&2	
		1	914316	第4	木・3&4	
		0.5	914184	第1	月・7	
		0.5	914200	第1	木・7	
		0.5	914208	第1	金・7	
		0.5	914262	第2	月・7	
		0.5	914278	第2	木・7	
		1	914177	第2	金・5&6	
		0.5	914287	第2	金・7	
		0.5	914219	第3	月・7	
		0.5	914250	第3	木・7	
		0.5	914257	第3	金・7	
		0.5	914292	第4	月・7	
		0.5	914331	第4	木・7	
		0.5	914337	第4	金・7	
	ブレ上級英語	1	914102	第2	火・3&4	Writing with discussion (ライティングと討論)
	ブレ上級英語ー1	1	914104	第2	火・5&6	
	ブレ上級英語ー1	1	914109	第3	木・3&4	
	ブレ上級英語ー2	1	914113	第4	木・3&4	
		1	914105	第2	金・3&4	
	上級英語	0.5	914195	第1	火・7	
	上級英語ー1	0.5	914274	第2	火・7	
	上級英語ー1	0.5	914228	第3	火・7	
	上級英語ー2	0.5	914301	第4	火・7	
		1	914169	第2	金・1&2	
		1	914234	第3	木・1&2	
		1	914307	第4	木・1&2	
専門 基礎 科目	英語特別 演習1ー1	1	914401	第1	火・7&8	SeminarA(セミナーA)
		1	914403	第2	火・7&8	
	英語特別 演習1ー2	1	914402	第3	火・7&8	SeminarB(セミナーB)
		1	914404	第4	火・7&8	
		1	914405	第1	火・5&6	Research projectA (リサーチ・プロジェクトA)
		1	914409	第2	火・5&6	
	英語特別 演習2ー1	1	914406	第1	金・5&6	Research projectB (リサーチ・プロジェクトB)
		1	914410	第2	金・5&6	
	英語特別 演習2ー2	1	914407	第3	月・7&8	Research projectC (リサーチ・プロジェクトC)
		1	914411	第4	月・7&8	
	1	914408	第3	木・3&4	Research projectD (リサーチ・プロジェクトD)	
	1	914412	第4	木・3&4		

\*上記授業の中には、第1・2学期、第3・4学期で授業内容が継続しているものと、各学期で授業内容が完結しているものがあります。詳しくはシラバスの「備考・履修上の注意」欄を参照してください。

#### 英語コースの履修モデル（平成26年度入学者の場合）

平成26年度1セメスター	副専攻対象「上級英語」	4単位修得
2セメスター	同上	4単位修得
平成27年度3セメスター	同上	4単位修得
4セメスター	同上	4単位修得
平成28年度	「セミナーA・B・C・D」	4単位修得
	「リサーチ・プロジェクトA・B・C・D」	4単位修得

## 日本語教育コース（平成27年度入学者に適用）

平成27年度入学者の方は、開講科目の変更に伴う授業科目の読替がありますので、次ページの平成27年度入学学部学生 授業科目読替表を必ずご確認ください。

コース概要：					
日本語及び日本語教育に関する知識と実践能力を獲得し、外国人に日本語を教えらるる教師養成を目指します。					
日本語教育コースにおける科目区分		授 業 科 目	単 位	修了要件 単 位 数	履修年次 年次
※1 必 修 科 目	専門科目	日本語教材研究	2	8	2～3年次
		日本語学概論 ※2	2		3～4年次
		日本語教授法概論	1		2～3年次
		日本語指導法 ※2	2		3～4年次
		日本語教育演習1 ※3	1		3～4年次
選 択 必 修 科 目	専門科目	日本語教育とマルチメディア	1	4	2～4年次
		異文化の中の心理と支援	1		2～4年次
		言語と社会	1		2～4年次
		第二言語習得論	1		2～4年次
		日本語教育演習2 ※3	1		3～4年次
		日本語研究と教材作成	1		2～4年次
※4 選 択 科 目	教養教育科目	「日本語教育能力検定試験」の 関連科目から選択		10	1～4年次
		教養教育科目として開設する全ての 外国語科目から ※5			
合 計				24	

注)

1. 必修・選択必修科目は、日本語教育についての専門的な知識獲得及び技能の養成のための科目です。
2. 専門科目「日本語教材研究」を既に履修した者のみが、表中※2の専門科目を履修することができます。
3. 専門科目「日本語指導法」を既に履修した者のみが、表中※3の専門科目を履修することができます。
4. 選択科目は、日本語教育について幅広い知識を得るための科目です。外国語科目以外の科目名は、25ページを参照してください。
5. 選択科目の外国語科目については、本コースの履修の許可を審査する際、履修申請者からの既修得科目の当該科目への認定申請に基づき、本コースにおいて修得した科目として認定します。

### 日本語教育コースの履修モデル（平成27年度入学者の場合）

平成27年度	選択必修科目・選択科目履修	8単位取得
平成28年度	選択必修科目・選択科目履修 必修科目履修（日本語教授法概論、日本語教材研究）	4単位取得 3単位取得
平成29年度	選択必修科目・選択科目履修 必修科目履修（日本語学概論、日本語指導法、日本語教育演習1）	4単位取得 5単位取得

# 対象者：平成27年度入学の学部学生

岡山大学副専攻コース 日本語教育コース

授業科目 読替表

平成27年度入学者 (科目等履修生は含まない)						
入学時にお知らせしている教育課程				読替科目(平成28年度以降に履修する科目)		
科目 区分	授業科目	単 位	修了要件 単位数	読替科目	単 位	修了要件単位数
必 修 科 目	日本語教材研究	2	2	日本語教材研究1	1	1
				日本語教材研究2	1	1
	日本語学概論	2	2	日本語学概論1	1	1
				日本語学概論2	1	1
	日本語教授法概論	1	1	日本語教授法概論	1	1 変更(読替)なし
	日本語指導法	2	2	日本語指導法1	1	1
日本語指導法2				1	1	
日本語教育演習1	1	1	日本語教育演習1	1	1 変更(読替)なし	
選 択 必 修 科 目	日本語教育とマルチメディア	1	4	日本語教育とマルチメディア	1	変更(読替) なし  この中から 4単位
	異文化の中の心理と支援	1		異文化の中の心理と支援	1	
	言語と社会	1		言語と社会	1	
	第二言語習得論	1		第二言語習得論	1	
	日本語教育演習2	1		日本語教育演習2	1	
	日本語研究と教材作成	1		日本語研究と教材作成	1	
選 択 科 目	「日本語教育能力検定試験」の 関連科目から選択		10	「日本語教育能力検定試験」の 関連科目から選択		この中から 10単位
	教養教育科目として開設 する全ての外国語から		2	教養教育科目として開設 する全ての外国語から		この中から 2単位
合 計			24	合 計		24



## 日本語教育コース（平成26年度以前入学者に適用）

平成26年度以前入学者の方は、開講科目の変更に伴う授業科目の読替がありますので、次ページの平成26以前入学学部学生 授業科目読替表を必ずご確認ください。

コース概要：					
日本語及び日本語教育に関する知識と実践能力を獲得し、外国人に日本語を教えられる教師養成を目指します。					
日本語教育コースにおける科目区分		授 業 科 目	単 位	修了要件 単 位 数	履修年次 年次
※1 必 修 科 目	専門科目	日本語学概論	2	1 2	2～3年次
		日本語教育学概論	2		2～3年次
		日本語教育とコンピュータ	2		2～3年次
		日本語初級指導法 ※2	2		3～4年次
		日本語技能別指導法 ※2	2		3～4年次
		日本語教育演習 ※2	2		3～4年次
※3 選 択 科 目	教養教育科目	「日本語教育能力検定試験」の 関連科目から選択		1 2	1～4年次
		教養教育科目として開設する全ての 外国語科目から ※4		2	2
合 計				26	

注)

- 必修科目とは、基幹教育センターにおいて開講される科目（教養教育科目）で、日本語教育についての専門的な知識獲得及び技能の養成のための科目です。
- 専門科目「日本語学概論」「日本語教育学概論」を既に履修した者のみが、表中※2の専門科目を履修することができます。
- 選択科目とは、教養教育科目において開講される科目で、日本語教育に関連のある科目です。外国語科目以外の科目名は、25ページを参照してください。
- 選択科目の外国語科目については、本コースの履修の許可を審査する際、履修申請者からの既修得科目の当該科目への認定申請に基づき、本コースにおいて修得した科目として認定します。

### 日本語教育コースの履修モデル（平成26年度入学者の場合）

平成26年度  
平成27年度  
  
平成28年度

選択科目履修  
同上  
必修科目履修  
同上

10単位取得  
4単位取得  
6単位取得  
6単位取得

# 対象者：平成26年度以前入学の学部学生

岡山大学副専攻コース 日本語教育コース  
授業科目 読替表

平成26年度以前入学者							
入学時にお知らせしている教育課程				読替科目（平成28年度以降に履修する科目）			
科目区分	授業科目	単位	修了要件単位数	読替科目	単位	修了要件単位数	
必修科目	日本語学概論	2	2	日本語学概論1	1	この中から 2単位	
				日本語学概論2	1		
				日本語教材研究1	1		注)
				日本語教材研究2	1		注)
	日本語教育学概論	2	2	日本語教授法概論	1	この中から 2単位	
				言語と社会	1		注)
				異文化の中の心理と支援	1		
	日本語教育とコンピュータ	2	2	日本語教育とマルチメディア	1	この中から 2単位	
				第二言語習得論	1		
				日本語研究と教材作成	1		注)
	日本語初級指導法	2	2	日本語初級指導法A	1	この中から 2単位	
				日本語初級指導法B	1		
				日本語指導法1	1		
				日本語指導法2	1		
	日本語技能別指導法	2	2	日本語技能別指導法A	1	この中から 2単位	
				日本語技能別指導法B	1		
				日本語教材研究1	1		注)
				日本語教材研究2	1		注)
				日本語研究と教材作成	1		注)
				言語と社会	1		注)
日本語教育演習	2	2	日本語教育演習A	1	この中から 2単位		
			日本語教育演習B	1			
			日本語教育演習1	1			
			日本語教育演習2	1			
選択科目	「日本語教育能力検定試験」の 関連科目から選択		1 2	「日本語教育能力検定試験」の 関連科目から選択		この中から 1 2単位	
科目	教養教育科目として開設 する全ての外国語から	2	2	教養教育科目として開設 する全ての外国語から		この中から 2単位	
合 計			26	合 計		26	

注) 同一名の読替科目(平成28年度以降に履修する科目)は、1つの授業科目にしか読替することができません。

平成29年度副専攻日本語教育コース対象科目

科目区分		授業科目	単位	講義番号 期別・曜日・時限	
選択科目	教養教育科目	日本ビジネスコミュニケーション1	1	911120	1・月・5, 6
		万人のための教育ー日本と世界	1	911150	1・月・7, 8
		※日本史を見る眼	1	911002	1・火・1, 2
		王朝物語の世界3	1	911034	1・火・3, 4
		日中の経済関係	1	911089	1・火・3, 4
		発達心理学概論	1	911050	1・火・5, 6
		クリティカル・シンキング（検証的思考）入門	1	911171	1・火金・7
		日本の農業と農村社会	0.5	911143	1・木・2
		アニメ：ジブリアニメから学ぶ日本	1	911117	1・木・3, 4
		※茶の湯にみる日本の美と文化史	1	911118	1・木・5, 6
		実践型教育/学習概論1	1	912016	1・木・7, 8
		異文化組織で働く	1	911126	1・木・7, 8
		EPOK チューター1（ボランティア演習1）	0.5	912518	1・木・不定期
		日本語史の諸問題1	1	911037	1・金・1, 2
		※国語教科書を読む	1	911058	1・金・3, 4
		※大学教養の国語2	0.5	911039	1・金・4
		※日本語の語彙と文法	1	911030	2・月・3, 4
		※日本人の戦争観	1	911047	2・月・3, 4
		祭・芸能・音楽からみた世界	1	911055	2・月・5, 6
		日本食と文化1	1	911112	2・月・7, 8
		紙と漢字文化	1	911063	2・火・1, 2
		留学生支援ボランティア実習 【注】2参照	1	912509	2・水・不定期
		※日本史を見る眼	1	911001	2・木・1, 2
		教育の現代的課題(特別支援教育)	1	911064	2・木・1, 2
		琉球の言語と文化	1	911051	2・木・3, 4
		東アジア都市史ー日本、中国、韓国	1	911141	2・木・3, 4
		日本経済と政治の諸問題	1	911086	2・木・5, 6
		茶道の作法から学ぶ日本の礼法	1	911114	2・木・5, 6
		実践型教育/学習概論2	1	912017	2・木・7, 8
		EPOK チューター2（ボランティア演習2）	0.5	912519	2・木・不定期
		日本語史の諸問題2	1	911038	2・金・1, 2
		※キャリア形成I コミュニケーション力に磨きをかける	1	912401	2・金・3, 4
		トルコ系民族の言語と文化1	1	911028	3・月・3, 4
		※文化人類学への招待	1	911018	3・月・5, 6
		アジアを知る	1	911016	3・火・1, 2
		日本の文化遺産（中国、四国、九州）	1	911115	3・火・5, 6
		EPOK チューター3（ボランティア演習3）	0.5	912520	3・水・不定期
		※子どもの歴史の学び方	1	911060	3・木・1, 2
		日本語の音声1	1	911026	3・木・3, 4
		行動分析学入門1	1	911020	3・木・5, 6
		※日本語の語彙と文法	1	911031	3・木・5, 6
		言語の起源と進化論1	1	911032	3・木・5, 6
		※茶の湯にみる日本の美と文化史	1	911119	3・木・5, 6
		グローバル化の社会学1	1	911169	3・木・5, 6
		創造的討論技術を学ぶ スペシャル	1	912027	3・木・7, 8
		※冷戦後の国際社会	1	911074	3・金・3, 4
		※大学教養の国語2	0.5	911040	3・金・5
トルコ系民族の言語と文化2	1	911029	4・月・3, 4		
※日本人の戦争観	1	911048	4・月・3, 4		
※文化人類学への招待	1	911019	4・月・5, 6		
日本ビジネスコミュニケーション2	1	911121	4・月・5, 6		
日本食と文化2	1	911113	4・月・7, 8		
国際協力とプロジェクト管理	1	911129	4・月・7, 8		
※国語教科書を読む	1	911059	4・火・5, 6		
日本の文化遺産（関西、中部、関東）	1	911116	4・火・5, 6		
留学生支援ボランティア実習 【注】2参照	1	912510	4・水・不定期		
※子どもの歴史の学び方	1	911061	4・木・1, 2		

	日本語の音声2	1	911027	4・木・3, 4
	東アジア都市史ー台湾、香港、ベトナム、フィリピン	1	911142	4・木・3, 4
	e-Learning入門	1	912207	4・木・3, 4
	※キャリア形成  コミュニケーション力に磨きをかける	1	912402	4・木・3, 4
	行動分析学入門2	1	911021	4・木・5, 6
	言語の起源と進化論2	1	911033	4・木・5, 6
	授業研究入門	1	911065	4・木・5, 6
	太平洋諸島地域と日本	1	911130	4・木・5, 6
	グローバル化の社会学2	1	911170	4・木・5, 6
	創造的討論技術を学ぶ デラックス	1	912028	4・木・7, 8
	EPOK チューター4 (ボランティア演習4)	0.5	912521	4・木・不定期
	※冷戦後の国際社会	1	911075	4・金・3, 4
	※大学教養の国語2	0.5	911041	4・金・5
	観光文化交流論	1	911132	4・未定・未定
	語学研修・スプリングコース	1	911160	春季集中
	語学研修・サマーコース	1	911161	夏季集中
	国際インターンシップ	4	912013	特別

必修 科目	専門 科目	日本語指導法1	1	911106	1・火・5, 6		
		日本語学概論1	1	911102	1・金・3, 4		
		日本語指導法2	1	911107	2・火・5, 6		
		日本語教授法概論	1	911108	1・火・5, 6		
		日本語学概論2	1	911103	2・金・3, 4		
		日本語教材研究1	1	911109	3・金・3, 4		
		日本語教育演習1	1	911101	4・火・5, 6		
		日本語教材研究2	1	911110	4・金・3, 4		
		選択 必修 科目		日本語教育とマルチメディア	1	911100	3・火・5, 6
				日本語研究と教材作成	1	911104	3・木・5, 6
日本語教育演習2	1			911105	4・木・5, 6		

注)

- 各授業科目の内容については、教養教育科目のシラバスで確認してください。  
科目によっては、受講要件がありますので、特にご留意ください。
- 複数の期別・曜日・時限に開講される科目であっても、同一名の授業科目は、重複して履修することができません(表中の※印の科目)。  
ただし、「留学生支援ボランティア実習」(平成28年度以降開講)は、重複して履修することができます。  
副専攻コースの修了要件単位として、合計で最大2単位まで算入できます。
- 対象科目は上記に掲げているものに限り、同一の授業科目名であっても、期別・曜日・時限が異なるものは対象となりません。

## 教育科学コース（平成27年度以前入学者に適用）

コース概要：

人間形成，主として学校教育における人間形成にかかわる諸問題を教育哲学，教育社会学，教育心理学，発達心理学など，多様な視点から学ぶ。

科目区分	授業科目	単位	修了要件 単位数	履修年次		摘要
				年次	期	
必修 科目	専門科目	学校と教育の歴史	2	4	1年次～	
		学校教育心理学	2		1年次～	
選 択 科 目		教育哲学	2	4	2年次～	
		日本教育史	2		2年次～	
		西洋教育史	2		2年次～	
		教育の制度と社会	2	6	2年次～	開講予定なし 開講予定なし
		教育社会学	2		2年次～	
		教育法制論	2		2年次～	
		生涯学習社会学	2		2年次～	
		教育経営学	2		2年次～	
		国際理解教育概説	2		2年次～	
		教育の方法と技術	2		2年次～	
		現代教育方法学	2		2年次～	
		人権・同和教育	2	1年次～		
		発達心理学A	2	4	1年次～	
		発達心理学B	2		1年次～	
	学習意欲向上の原理と方法	2	2年次～			
	教育評価・測定	2	2年次～			
	発達障害教育概論	2	6	3年次～	開講未定	
	学習心理学	2		2年次～		
	生徒指導論ⅡB	2		2年次～		
	人格心理学	2		2年次～		
	教育相談論A	2		3年次～		
	教育相談論B	2		3年次～		
	進路指導論	2		3年次～		
	集団心理学	2		2年次～		
	教育臨床心理学	2	2年次～			
合 計			24			

- 注) 1 教育学部学生は，このコースは履修できません。  
2 最初に，学校と教育の歴史及び学校教育心理学を履修することが望ましい。

### 物質科学コース（平成27年度入学者に適用）

コース概要：

自然科学の基幹分野の一つである化学を理解するために、物質の構造・物性・反応に関する基礎知識を修得する。

科目区分	授 業 科 目	単 位	修 了 要 件 単 位 数	履修年次	摘 要	
				年次・期		
選 択 科 目	専門基礎科目	基礎物理学Ⅰ 基礎物理学Ⅱ 一般化学 基礎有機化学 基礎生物学Ⅰ 基礎生物学Ⅱ 基礎地球科学A 基礎地球科学B	2 2 2 2 2 2 2 2	10	2年次第3学期以降	全科目とも、2年次第3学期以降に履修すること。 また、履修に際しては理学部学生便覧及びシラバスを参照すること。  先ず、専門基礎科目を修得することが望ましいが、本コース開講学科（化学科）の教務担当委員と相談すること。
	専門科目	有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ 有機化学Ⅲ 有機化学Ⅳ 有機機器分析 有機反応機構 無機化学Ⅰ 無機化学Ⅱ 物理化学Ⅰ 物理化学Ⅱ 量子化学Ⅰ 量子化学Ⅱ 分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ 分析化学Ⅲ 有機化学Ⅴ 有機化学Ⅵ 有機合成化学 無機化学Ⅲ 無機化学Ⅳ 錯体化学Ⅰ 物理化学Ⅲ 物理化学Ⅳ 量子化学Ⅲ 量子化学Ⅳ 錯体化学Ⅱ 固体化学Ⅰ 固体化学Ⅱ	2 2			
合 計			26			

- 注) 1 理学部学生は、このコースは履修できません。  
2 受講希望者は理学部化学科の教務担当委員と相談すること。

**生物科学コース（平成27年度入学者に適用）**

コース概要：

生命現象の基本原則と多様性について、遺伝子、タンパク質、細胞、組織、個体の各レベルから総合的に学習する。

科目区分		授業科目	単位	修了要件 単位数	履修年次 年次・期	摘要
必修 科目	専門科目	分子生物学Ⅰ	2	4	2年次第3学期 以降	全科目とも、2年次第3学期以降に履修すること。 また、履修に際しては理学部専門教育科目のシラバスを参照し、予め本コース開講学科(生物学科)の教務担当委員と相談すること。
		植物生理学	2			
選 択 科 目	専門科目	細胞生物学Ⅰ	2	20		
		細胞生物学Ⅱ	2			
		生化学Ⅰ	2			
		生化学Ⅱ	2			
		遺伝学Ⅰ	2			
		遺伝学Ⅱ	2			
		分子遺伝学Ⅰ	2			
		分子遺伝学Ⅱ	2			
		発生生物学Ⅰ	2			
		植物細胞生理学	2			
		動物行動学	2			
		生体制御学Ⅰ	2			
神経生物学Ⅰ	2					
系統分類学	2					
合 計			24			

- 注) 1 理学部学生は、このコースは履修できません。  
 2 受講希望者は履修計画について理学部生物学科の教務担当委員と相談すること。

**システムマネジメントコース (平成27年度入学者に適用)**

コース概要：							
生産システムを定量的に最適化し、安全かつ効率的な運用の方法を学ぶと共に、関与する人間の特性と関連づけて計画・管理する方法について学ぶ。							
科目区分	授業科目	単位	修了要件 単位数	履修年次		摘要	
				年次	期		
必修科目	教養教育科目	機械システム系概論	1	0.5 または1	2年次～	1学期	全科目とも、2年次以降に履修すること。 なお、教養教育科目をできるだけ先に履修すること。
		機械システム系概論	0.5		2年次～	1学期	
	専門科目	知能ロボット運用論	1	8	3年次～	4学期	
		システム信頼性工学	2		3年次～	1学期	
		生産システム学	2		3年次～	2学期	
		オペレーションズ・リサーチⅠ	1		3年次～	2学期	
		オペレーションズ・リサーチⅡ	1		3年次～	3学期	
オペレーションズ・リサーチⅢ	1	3年次～	4学期				
選択科目	教養教育科目	電気通信系概論	1	0.5 または1	2年次～	1学期	←所属学部と同科目をもって替える。 ←所属学部と同科目をもって替える。 ←所属学部と同科目をもって替える。
		電気通信系概論	0.5		2年次～	1学期	
		情報系概論	1		2年次～	1学期	
		情報系概論	0.5		2年次～	1学期	
	専門基礎科目	情報処理入門	2	14	2年次～	1・2学期	
		情報処理入門1	1		2年次～	1学期	
		情報処理入門2	1		2年次～	2学期	
		微分積分	2		2年次～	1・2学期	
		微分積分1	1		2年次～	1学期	
		微分積分2	1		2年次～	2学期	
		線形代数	2		2年次～	1・2学期	
		線形代数1	1		2年次～	1学期	
		線形代数2	1		2年次～	2学期	
		プログラミング	2		2年次～	3・4学期	
		プログラミング1	1		2年次～	3学期	
		プログラミング2	1		2年次～	4学期	
		確率統計	2		2年次～	3・4学期	
		確率統計1	1		2年次～	3学期	
		確率統計2	1		2年次～	4学期	
		微分方程式	2		2年次～	3・4学期	
	微分方程式1	1	2年次～	3学期			
	微分方程式2	1	2年次～	4学期			
	専門科目	画像センシング	1	8	3年次～	2学期	
システム安全性工学		1	3年次～		4学期		
エネルギー環境システム基礎論		1	3年次～		3学期		
インターフェイス設計学		1	3年次～		3学期		
合計			23				

- 注) 1 工学部学生は、このコースは履修できません。  
 2 10名に人数制限する。  
 3 機械システム系概論，電気通信系概論，情報系概論はそれぞれ同授業科目名は重複不可です。  
 4 情報処理入門1，2と情報処理入門は重複履修不可です。  
 5 微分積分1，2と微分積分は重複履修不可です。  
 6 線形代数1，2と線形代数は重複履修不可です。  
 7 プログラミング1，2とプログラミングは重複履修不可です。  
 8 確率統計1，2と確率統計は重複履修不可です。  
 9 微分方程式1，2と微分方程式は重複履修不可です。